

6—199

覚

一 正銭貰六百拾四文

右之通り三月迄借家貸入残り之処当盆迄御待

被下候様御頼申上候処御承知被下忝奉存候、然ル上者十三日  
迄無間違御算用可仕候、万一延引およひ候ハ、受人より  
急度皆済可申上候、為念之一札依<sup>而</sup>如件

嘉永三年

戌四月日

借主羽嶋屋

初五郎(印)

受人松屋

清右衛門(印)

大谷旦那様